

# 令和元年度 自己評価・自己点検のまとめ

認定こども園 桔梗野幼稚園

当園では、日々の保育を通して、子ども達の安全と健やかな成長を見守りながら、一人一人の活動を助長することを目的とすると共に、また、サービスの向上と保育教諭のスキルアップに努めながら、自己評価と上司の評価について実施すると共に、定期的カリキュラムマネジメントに取り組み保育の見直しをし、教育・保育要領の改訂に伴い、保育教諭等キャリアアップ研修会に参加し、一人一人の職員が自覚を持って自己研鑽に励みました。また、職員の向上を図るためにチェックリストを活用し、良かった点、努力したい点、改善点などを再確認してまいりました。

また、地域や保護者との連携をさらに深めながら、子ども達の大切な命を預かっているという使命感を全職員が共有していけるように努力していきたいと思っております。

## 1. 自己評価

### ①環境整備について

- ・子どもたちが安心して遊べる環境を整えていかなければならない。安全点検を定期的に行い園内外の周りに危険なものはないか、準備段階で確実な保育の中でも事故、怪我につながることも考えられる。環境整備は保育の中の大事な流れを左右することを常に念頭に置いていかなければならない。

### <改善策>

- ・遊びがいつもと同じであっても、遊び方は違うということを念頭に置いて、次の日の準備をしたり、段取りを組むという考え方を意識していく必要がある。
- 職員同士で声をかけ合い、常に園全体を見て子どもの安全を第一に考え、職員一人一人同じ意識をもち、常に気を配りながらしっかり安全点検を行うようにする。

## ②園内外研修の活用について

- ・ 職員のニーズに合わせて外部の研修に参加し、学んできたことを園内研修を通して全職員に伝え、日々の保育に生かせるようにする。  
外部研修に全職員が参加できない為、内部研修等に取り入れ全職員がキャリアアップを目指して研鑽に努めたいと考えている。

### <改善策>

- ・ 研修で学んだことは保育に取り入れることを意識し保育の幅を広げている。また、様々な場面で学ぶ機会を頂きながら、学んだことを次の保育で生かせるよう、研修前に参加する目的を考えてから研修に参加できるよう心がけてきた。研修で得た知識は、他の職員同士でも伝え合えるよう努力している。

## ③危機管理意識

- ・ 毎日子どもたちが安心して遊べることへの安全対策を含めて、園内外の危険個所をしっかりと把握しておく等、職員一人一人が意識していく必要がある。各訓練については、あらゆる災害を想定しての訓練を行い、マンネリ化しないように訓練に臨み、適切な判断や行動が取れるように共通理解を図らなければならない。

### <改善策>

- ・ 個々の意識を高めるように、各係が責任と自覚を持って職務にあたる必要がある。訓練後もそのままにせず、反省と改善を出し合いながら、次に繋げる会議を徹底させることが重要である。

## 2. 自己点検分析

### ①保護者との関わり

- ・保護者との対応はとても重要である。保護者にとっては園で過ごす子どもの様子を知らぬことは最も必要としている情報だと言えるので、日中の様子やトラブル、怪我などを伝え忘れないように、伝達事項は確実に行わなければならないし、配慮が必要である。また、個人的な対応はせず、ケース会議で話し合ったり上司や他の職員に相談し、心を込めた対応を心がけたいものである。

### ②職員の意識改革

- ・職員一人一人の持つ意識で良くもなり悪くもなることを念頭に置いて職務にあたっていきたい。また、自分の役割分担をしっかりと自覚し、責任を持って取り組むという基本的な事を意識していかなければならない。  
また、担当になっていなくても、自分の事として考え、気づいて行動することが、職員間でのチームワークにもつながると思うので、大切にしていきたいものである。

### ③環境整備

- ・保育に直接的な環境整備として衛生保持にもつながってくる感染予防の対策又は施設設備の安全点検等は、担当だけでなく職員一人一人が同じ意識を持ち、取り組まなければならない。そして、各部屋はもちろん園内全体の掃除の徹底を心がけ、身の回りの整理整頓や補充等、仕事をしていく上でしっかりと習慣化していく必要がある。



